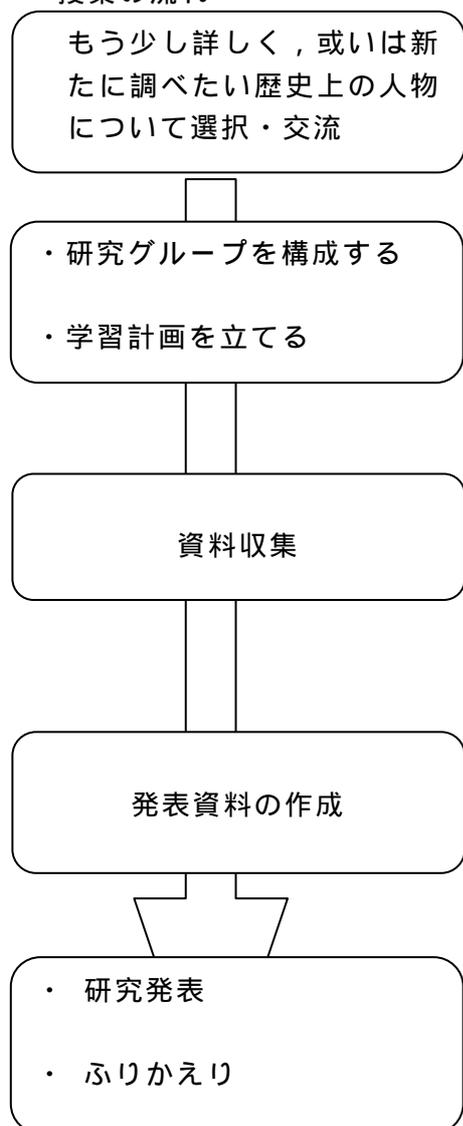


題材名 「歴史上の気になる人物を調べよう」

目 標

- ・ 歴史上重要な人物について学習を続けてきたことを踏まえ、児童が気にかけている人物について、その人物がその時代にどのように生き、またどのような影響を与えたか更に詳しく調べ、発表しあう。
- ・ 資料や情報の収集及び発表に関して、コンピュータを積極的に使えるようになる。
 コンピュータを活用する利点
- ・ インターネット上での情報の検索や容量は、図書室における書籍の検索に比べて便利で、また多面的な情報にも当たりやすいことが分かり、インターネット活用への関心を高めることができる。
- ・ 発表にあたり、プレゼンテーションソフト(パワーポイント)を活用できるようにする。

授業の流れ



ICT 活用場面

もう少し詳しく、或いは新たに調べたい歴史上の人物について選択・交流し、学習計画を立てる。

研究する人物が決まった段階で、各グループでコンピュータ室内のパソコンからインターネットの検索ページ「子どもの国」(<http://www.enjoy.ne.jp/~isshindo/>等)を利用してそれぞれの研究対象を探し、利用させた。

そのまとめ方については、単にプリントアウトし模造紙に書き写したり、切り貼りするという作業ではなく、プレゼンテーション用ソフトウェア(パワーポイント)を利用して発表資料を作成するよう指導した。

発表についても、すべてのグループの資料をプロジェクターに映して行うようにした。

成果と課題

インターネットでの資料探しはこれまでも時々させてきたが、今まではプリントアウトしたものをまとめて、展示したり、読み上げて発表するだけで終わりがちであったものをプレゼンテーションソフトを利用して発表の仕方を工夫することで調べた内容がより深く子どもたちのものになったと思われた。今後は、より分かりやすい資料を作るための工夫ができるようにパワーポイントにふれる機会を増やしていきたい。

ICT 活用指導環境等

| | |
|--------|--------------------------------|
| 使用周辺機器 | ノートパソコン、プロジェクター |
| 使用ソフト名 | Internet Explorer, Power Point |
| 使用教室 | 普通教室及びコンピュータ室 |